

第47回粘土科学討論会のお知らせ

- 主 催：**日本粘土学会
- 共 催：**資源・素材学会，資源地質学会，ゼオライト学会，地盤工学会，日本化学会，日本火山学会，日本岩石鉱物
 鉱床学会，日本鉱物学会，日本セラミックス協会，日本セラミックス協会原料部会，日本第四紀学会，日本
 地学教育学会，日本地球化学会，日本地質学会，日本土壌肥料学会，日本熱測定学会，日本ペドロロジー学会，
 農業土木学会（50音順）
- 期 間：**平成15年9月24日（水）～26日（金）
- 会 場：**広島大学大学院理学研究科 講義棟（東広島キャンパス）
 〒739-8526 東広島市鏡山1-3-1，TEL 0824-24-7466（北川）
- 日 程：**

	9時	10	11	12時	13	14	15	16	17	18時
9月24日 （水）	口頭発表 （A1-A12） （B1-B12）		②	特別 講演	シンポジウム				懇親会	
9月25日 （木）	口頭発表 （A13-A20） （B13-B20）		総会	③④ポスター討論 （P1-P54）		口頭発表 （A20-A28） （B20-B28）		⑤⑥		
	ポスター展示									

- ①：平成15年度常務委員会，13th ICC 組織委員会（9月23日16時から），
 ②：平成15年度評議員会
 ③：平成15年度評議員会，④平成16年度常務委員会
 ⑤：「粘土科学」編集委員会，⑥：「Clay Science」編集委員会

■参加登録：

9月24日（水）午前8時15分より理学部E棟1Fロビーにて受け付けます。
 参加登録料：会員（共催学会員を含む）2,000円，学生会員1,000円，非会員 3,000円
 講演要旨集代：3,000円
 懇親会費：一般 5,000円，学生 3,000円
 見学会参加費：5,000円/人

■会場案内：広島大学大学院理学研究科 講義E棟 東広島キャンパス)

受け付け.....ロビー（E棟1F）
 休憩室E211（E棟2F）
 総会，シンポジウム，特別講演E102（E棟1F）
 一般講演AE104（E棟1F）
 一般講演BE002（E棟B1F）
 ポスターセッションE203（E棟2F）
 平成15年度常務委員会（9月23日（火）16：00～）E202（E棟2F）
 13th ICC 組織委員会（9月23日（火）上記会議後）E202（E棟2F）
 平成15年度評議員会（9月24日（水）12：00～）E202（E棟2F）
 平成16年度評議員会（9月25日（木）12：00～）E202（E棟2F）
 平成16年度常務委員会（9月25日（木）上記会議後）E202（E棟2F）
 粘土科学編集委員会（9月25日（木）17：00～）E211（E棟2F）
 Clay Science 編集委員会（9月25日（木）17：00～）E202（E棟2F）
 注：喫煙される方は所定の場所にてお願いします。

■特別講演 9月24日（水）13：00～14：00，E102（E棟1F）

座長：北川隆司（広島大・理）
 黄 辰淵（釜山大）
 題目：「韓国における粘土鉱物の産状および特性」

■シンポジウム 9月24日(水)14:00~17:45, E102 (E棟1F)

座長: 河野元治 (鹿児島大), 宮脇律郎 (科学博物館)

テーマ: Claysphere Part2: 粘土圏の空間分布とナノ解析手法の新展開

昨年のシンポジウム「Claysphere Part1」に引き続いて、本年のシンポジウムでは「Claysphere Part2: 粘土圏の空間分布とナノ解析手法の新展開」を開催します。このシンポジウムでは地球サブシステムを構成する粘土圏を「空間分布」、さらに粘土圏を構成する粘土鉱物の「ナノ解析手法」の2つの面から討論します。空間分布については、地球表層から地下深部、さらに宇宙空間に広がる粘土圏について、太陽系や地球の進化、地球環境、生命との関連など、その役割と存在意義について議論したいと思います。ナノ解析手法については、粘土圏のもつユニークな性質の発現が粘土結晶のマイクロ構造に起因することから、粘土結晶のナノレベル解析手法の新展開について議論します。

■粘土圏の空間分布 14:00~15:45

- 1) 地球表層における粘土圏の役割
- 2) 地下環境における生命圏粘土圏相互作用
- 3) 宇宙空間における粘土鉱物の分布とその存在意義: 特に火星における粘土鉱物の存在について

八田 珠郎 (国際農研)

加藤 憲二 (静岡大)

三河内 岳 (東大)

■粘土鉱物のナノ解析手法 15:55~17:05

- 1) 電子顕微鏡による層状珪酸塩のナノ解析法
- 2) 分子シミュレーションによる粘土鉱物のナノ解析法

小暮 敏博 (東大)

河村 雄行 (東工大)

■総合討論 17:05~17:45

■総会 9月25日(木)11:00~12:00 E102 (E棟1F)

■懇親会 9月24日(水)18:00~

場所: 広島大学 学士会館 2F (講演会場から徒歩5分)

会費: 一般 5,000円, 学生 3,000円

■見学会 平成15年9月26日(金)

場所: 呉市中国工業技術研究所 (瀬戸内海大型水理模型・施設の見学),

東広島市 西条粘土採掘場および酒類総合研究所見学

参加費: 5,000円/人

■講演発表者へのお願い

一般講演は口頭発表とポスターセッションを併用します。

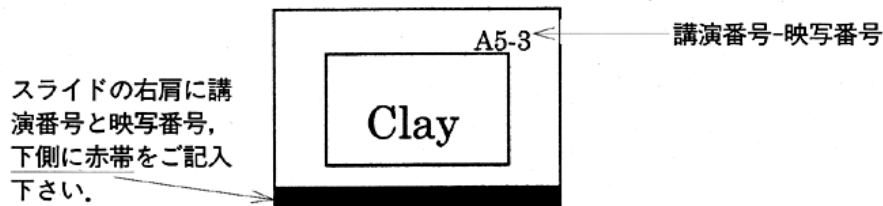
1. 口頭発表

使用機器: OHP, 液晶プロジェクターおよびスライド

講演時間: 15分 (発表12分, 質疑3分, 交代時間を含む)

・液晶プロジェクターを使用する方は、図面が入ったCDに講演番号と講演者名を明記し、講演60分前までに各会場の受付までご提出下さい。

・スライドを使用する方は、下図のように準備して、講演60分前までに各会場の受付までご提出下さい。



・OHPおよび液晶プロジェクターの操作は講演者でお願い致します。

2. ポスターセッション

発表者用ボード：90cm（幅）×180cm（高さ）。タイトルも用意して下さい。

発表者は9月25日（木）8：30より展示できます（前日不可）。12：15までに貼り付けを完了し、14：45まで展示して下さい。展示物は15：30までに取り外して下さい。ポスター討論時間帯にはポスター前で説明をお願いします。

やむを得ない事情で発表を取り消される場合は、出来るだけ早く下記までご連絡下さい。

〒739-8526 東広島市鏡山1-3-1

広島大学大学院理学研究科

北川隆司

TEL：0824-24-7466

FAX：0824-24-7466

電子メール：kitagawa@sci.hiroshima-u.ac.jp（北川）

jige@hiroshima-u.ac.jp（地下）

講演プログラム

9月24日（水）

一般講演 口頭発表 A会場（E104）

座長：宮脇律郎（国立科博）9：00-10：00

- A 1. 葛根田IT-2にみられるイライトースメクタイト混合層鉱物の構造変化
○井上厚行（千葉大・理）・Bruno Lanson（J. Fourier Univ）・Alain Meunier・Daniel Beaufort（Poitiers Univ）
- A 2. Smectite diagenesis in the Tertiary marine sedimentary basin, SE Korea
○孫 炳國・高 尚模（韓国地質資源研究院）・高木哲一（産総研）
- A 3. 東北日本の白亜紀～古第三系貯留岩にみられるローモンタイトの産状と成因
○柳本 裕・飯島 東（石油資源開発（株）技術研究所）
- A 4. 新潟第三系における続成作用にともなうスメクタイトの緑泥石化について
○大場孝信（上越教育大）

座長：井上厚行（千葉大・理）10：00-11：00

- A 5. 北海道豊羽地域の熱水系から産する緑泥石の性質変化
○和田 学・米田哲朗（北大・工）
- A 6. 中央構造線沿いの熱水変質粘土
○渡辺弘樹（香川大院・工）・長谷川修一（香川大・工）
- A 7. 四国における御荷鉾緑色岩類の変質メカニズム
○宮原正明・北川隆司（広島大・理）
- A 8. 温泉地すべり地に生成する粘土鉱物—大分県花合野地すべり—
○香月裕宣・尾辻 充・筒井瑞希・富田克利（鹿児島大・理）・河野元治（鹿児島大・農）・恒富起彦（佐賀大・理工）

座長：高木哲一（産総研）11：00-12：00

- A 9. Effect of alkaline metal ions on the dissolution of allophane in alkaline solution and its dissolution mechanism in terms of molecular orbital
○Zaenal Abidin・Naoto Matsue・Teruo Henmi（愛媛大・農）
- A 10. 南インド Pallipuram および Thonnakkal 地域のカオリン鉱床
○中川昌治・M. Santosh・三浦正裕・福田照久・吉倉紳一（高知大・理）・P. T. Ambujakshan・H. Thampy（Eng. Ind. Clays Ltd.）
- A 11. 火山噴出物の風化作用による粘土鉱物の形成 イタリア・エオリアン島の一例
○湊 秀雄（東大・兵庫教育大）
- A 12. 栃木県鹿沼産の芋子石様ゲル状物質
○宮脇律郎・千葉とき子・松原 聡（国立科博）

- A 18. Ca-Si-Al 系ガラスの NaOH 水熱処理に伴う境界相観察
 ○安藤生大・杉山 治・日吉公男 (静岡県富士工業技術センター)・春名淳介・松枝直人・逸見彰男 (愛媛大・農)
- A 19. カオリンと石灰石の固相反応により調整した $n\text{CaO}-\text{Al}_2\text{Si}_2\text{O}_7$ の Ni イオン除去能
 ○岡田 清・Viney Kumar Jha・亀島欣一・中島 章・(東工大院)
- A 20. 産業廃棄物を原料とする炭素-ゼオライト多孔性バルク体の作製と吸着特性
 ○水谷友則・笹井 亮・伊藤秀章 (名大・難処理研)

一般講演 口頭発表 B会場 (E002)

座長：山崎淳司 (早稲田大・理工) 9:00-10:00

- B 13. モンモリロナイト層間でのカチオン性ジアリールエテン類のフォトクロミズム-共吸着カチオンの影響-
 ○信達 樹 (名大院・工)・笹井 亮 (名大・難処理研)・志知哲也・高木克彦 (名大院・工)
- B 14. カオリナイト-アルコール有機誘導体の合成
 ○板垣哲朗 (早大・理工)・黒田一幸 (早大・理工, 科技団 CREST)
- B 15. 陰イオン性粘土を用いた HPLC 用光学分割カラムの作成
 ○小松正孝 (東京大・理)・山岸皓彦 (東京大・理, 科技団 CREST)・楊 培潔 (東京大・理)
- B 16. 無機マトリックス中に分散した微粒状 $\alpha\text{-Fe}_2\text{O}_3$ の調整と色調
 ○鳥谷俊江・石田信伍・竹内信行 (京都工芸繊維大)

座長：山田裕久 (物・材機構) 10:00-11:00

- B 17. カオリナイトエアロゲルの圧縮試験による強度測定について
 ○石川奈緒 (岩手大院・農)・藤井克己 (岩手大・農)
- B 18. Ca-Al 系層状複水酸化物の溶解及び脱復水挙動
 ○峰崎正行・高橋 舞・山崎淳司 (早大・理工)・上原元樹・佐々木孝彦 (鉄道総研)
- B 19. アミノ酸-層状複水酸化物のデラミネーション：アミノ酸による挙動の相違
 ○日比野俊行 (産総研)
- B 20. アゾ色素-層状ケイ酸塩層間化合物の光化学的性質
 ○小川 誠 (早大・教育, 早大・工研)・野崎 望・渡辺祐介・岡田友彦 (早大・工研)

一般講演 口頭発表 A会場 (E104)

座長：赤井純治 (新潟大・理) 15:00-16:00

- A 21. 層状複水酸化物へのアミノ酸およびペプチドの取り込み
 ○會澤純雄・佐々木周二・高橋 諭・平原英俊・成田榮一 (岩手大・工)
- A 22. バクテリアによるアモルファスシリカの溶解促進
 ○河野元治 (鹿児島大・農)・富田克利 (鹿児島大・理)
- A 23. 島弧型デイサイト質海底熱水系におけるアミノ酸の起源は無生物的か生物的か
 ○高野淑識・丸茂克美・中島美和子 (産総研)・Md. Nazrul Islam・堀内 司・枝澤野衣・小林憲正 (横浜国立大院・工)
- A 24. 水曜海山の海底熱水系における微生物活動の関与の有無
 ○中島美和子・丸茂克美・高野淑識 (産総研)

座長：北川隆司 (広大理) 16:00-17:00

- A 25. 中央ネパールヒマラヤ・カトマンズ盆地堆積物中の粘土鉱物に記録された古気候・古環境変動
 ○桑原義博・増留由起子 (九大・比文)・藤井理恵 (岡山理大・理)・ムクンダ ポーデル・酒井治孝 (九大・比文)
- A 26. 酸性雨が樹幹流と土壌の化学的性質に与える影響 (1)
 ○安藤武史・神谷昌秀・林 剛 (帝京科学大)
- A 27. 土壌・堆積物中の有害重金属の特性評価ならびに土壌含有量試験の意味について
 ○江橋俊臣 (ドリコ)・丸茂克美 (産総研)・氏家 亨 (国土防災技術)・中島美和子 (産総研)
- A 28. 大都市圏土壌の重金属吸着特性について
 ○氏家 亨 (国土防災技術)・丸茂克美 (産総研)・江橋俊臣 (ドリコ)・中島美和子 (産総研)

一般講演 口頭発表 B会場 (E002)

座長：佐藤 努 (金沢大・自然計測応用研究センター) 14:45-16:00

- B 21. 電子後方散乱回折 (EBSD) による dickite-nacrite の intergrowth の発見
○小暮敏博 (東大・理)・井上厚行 (千葉大・理)
- B 22. 三次元周期構造を有するスメクタイト
○中沢弘基・長瀬敏郎 (東北大・理)・山田裕久 (物質研)
- B 23. アロフェン単位粒子の孔の微細構造
○松枝直人・逸見彰男 (愛媛大・農)
- B 24. カオリナイトの第一原理計算：精密な原子間力モデルの開発
○白木康一 (金沢大・理)・河村雄行 (東工大院・理工)・田崎和江 (金沢大・理)
- B 25. 単一層ブルーサイト生成の密度汎関数法による計算
○佐藤久子 (東大院・理, 科技団 CREST)・森田明弘 (京大院・理)・中野晴之 (九大院・理)・小野寛太 (高エネルギー加速器機構, 科技団 CREST)・山岸皓彦 (東大院・理, 科技団 CREST)

座長：藤田 悟 (産総研) 16:00-17:00

- B 26. 蛇紋石溶解の速度論的・機構論的研究
○倉繁和也・横山信吾 (金沢大院・理)・佐藤 努 (金沢大・自然計測応用研究センター)
- B 27. アルカリ溶液によるモンモリロナイト溶解の速度論的研究
○黒田真人 (金沢大院・理)・佐藤 努 (金沢大・自然計測応用研究センター)・横山信吾 (金沢大院・理)・中山真一 (日本原子力研究所)
- B 28. アルカリ環境下でのモンモリロナイト溶解の機構論的研究
○横山信吾 (金沢大院・理)・筒井政則 (金沢大・理)・黒田真人 (金沢大院・理)・佐藤 努 (金沢大・自然計測応用研究センター)
- B 29. ベントナイトの膨潤力と液性限界
○岡田朋子・水野克巳・近藤三二 ((株)ホージュン)

9月25日(木)

ポスターセッション (E203) 12:00-14:30

- P 1. 宮城県, 川崎・土浮山ベントナイト鉱床の産状と地質
○高木哲一 (産総研)・高 尚模・宗 閔燮 (韓国地質資源研究院)・茂木賢一 ((株)クミニネ工業)
- P 2. S-タイプ花崗岩中の黒雲母中の有機物と黒雲母の TEM 観察
○赤井純治 (新潟大・理)・沢田順弘・三瓶良和 (島根大・総合理工)
- P 3. 岩石の割れ目に生じるマンガン酸化物および水酸化物について
○富岡大介・土橋康史・北川隆司・地下まゆみ (広島大院・理)
- P 4. 極低温・高アルカリ環境で生成する含 Mg 鉱物の生成過程と要因
○大世古光弘・秋田奈生子 (金沢大院・自然科学)・佐藤 努 (金沢大・自然計測応用研究センター)
- P 5. 四国における御荷鉾緑色岩類の変質メカニズム
○宮原正明・北川隆司 (広島大院・理)
- P 6. 佐賀県有田町泉山陶石中の熱水性イライトの原子間力顕微鏡観察
○桑原義博 (九大・比文)・上原誠一郎・青木義和 (九大・理)
- P 7. 島根県金城町に分布する雲城花崗岩の変質に関する研究—風化作用と熱水作用の重複—
○藤原千香子・中村友香・地下まゆみ・北川隆司 (広島大院・理)
- P 8. Berezovsk 鉱床中の pyrophyllite と sudoite の結晶成長メカニズムについて
○地下まゆみ・北川隆司 (広島大・理)・V. V. Zaykov・I. V. Shinyakovskaya・V. N. Udachin (ロシア科学アカデミー)
- P 9. 山口県滑地域のろう石鉱床—滑, 滑東, 鈴ヶ谷鉱体と変質鉱物—
○中川昌治・鴨志田浩平 (高知大・理)・北川隆司・地下まゆみ (広島大・理)・西戸裕嗣 (岡山理大)・熊谷修一 ((株)塩見)
- P 10. スメクタイトの人工変質 (その3)
○富田克利・永富亮子 (鹿児島大・理)・河野元治 (鹿児島大・農)

- P 11. イモゴライトの合成と反応場への応用
○大川政志・松本啓一・福川慎一・大西陽子・渡部雅子・山口 力 (愛媛大・工)・鈴木正哉 (産総研)
- P 12. 新規層状ポリシロキサン合成とイオン交換反応
金子芳郎・○井伊伸夫・松本太輝・藤井和子・藤田武敏・倉嶋敬次 (物・材機構)
- P 13. ヒドロキシアルミニウムシリケート (HAS) イオンの植物毒性及び、リン酸イオン吸着
和田信一郎・○中西亮介 (九州大院)
- P 14. 2八面体スメクタイトの水熱変化
○加藤昌彦・松田敏彦 (岡山大・理)
- P 15. 低温条件下におけるイモゴライト合成の試み
○鈴木正哉・本田純子・犬飼恵一 (産総研)
- P 16. 活性酸素を吸蔵したナノポーラス材料 (新規アルミノシリケート: $\text{Ca}_{12}\text{Al}_{10}\text{Si}_4\text{O}_{35}$) の合成法および結晶構造
○藤田 悟 (産総研)・大川真紀雄 (広島大・理)・鈴木憲司 (産総研)・増田秀樹 (名工大院・工)
- P 17. 層状複水酸化物へのメルカプトカルボン酸の酸化を伴うインターカレーション
○中山尋量・平見宗一郎・津波古充朝 (神戸薬大)
- P 18. 粘土層間への液晶性アゾベンゼン誘導体の包接とその熱的挙動
○井伊伸夫 (物・材機構)・C. V. Yelamagad (液晶センター (インド))・藤田武敏・北村健二 (物・材機構)
- P 19. 親油性粘土へのピロメテン色素の包接とその蛍光特性
○藤田武敏・井伊伸夫 (物・材機構)・笹井 亮 (名大・難処理研)・F. Lopez Arbeloa (パイスバスコ大学 (スペイン))・北村健二 (物・材機構)
- P 20. トランス-2-ブテン-1, 4-ビス-(トリフェニルホスホニウム)-サポナイトの合成と評価
○田中佑介 (早大・教育)・岡田友彦 (早大・工研)・小川 誠 (早大・教育, 早大・工研)
- P 21. エタノールアミン類を用いたカオリナイト-有機ナノハイブリッドの合成
○村上淳之介 (早大・理工)・板垣哲朗 (早大・材研)・黒田一幸 (早大・理工, 科技団 CREST)
- P 22. 交流インピーダンス測定によるトリメチルアンモニウム・層状ニオブ酸複合体の伝導機構解明と吸着分子による影響
○出井智親・山岸皓彦 (東大院・理)・堂免一成・高垣 敦 (東工大・資源)
- P 23. アルキル化粘土層間中におけるアントラセンカルボン酸およびピレンの蛍光
○中村多聞・永谷隆宏・丸屋 直・内田佳邦・松井和則 (関東学院大・工)
- P 24. 3-アミノプロピルトリエトキシシランをインターカレーションしたモンモリロナイト粘土層間化合物の構造解析
○杉山俊見・野口恵美・中村和美・野原 敦・内田佳邦・松井和則 (関東学院大・工)
- P 25. ポリビニルアルコールをテンプレートとして用いるアルミナ架橋フッ素雲母の合成と焼結体の性質
○山口朋浩・白井敦史・北島罔夫 (信州大・工)
- P 26. 山口市南部地域の粘土鉱床 (大道土) の形成過程
○沢井長雄 (山口大・理)
- P 27. 吸着した陰イオン種と吸着により引き起こされたアロフェンの表面特性変化の関係に関する分子軌道レベルでのメカニズム解析
○逸見彰男・松枝直人 (愛媛大・農)
- P 28. 地衣接触面における花崗岩および流紋岩の風化現象
○渡邊克晃・北川隆司 (広島大院・理)
- P 29. Size distributions of trace metals in aerosol particles in Kanazawa, Japan
○王 喜龍・佐藤 努 (金沢大)・Baoshan Xing (マサチューセッツ大)・玉村修司 (金沢大)
- P 30. ^{27}Al 及び ^{23}Na NMR 測定による含水率の異なる Na 型モンモリロナイトの層構造及び層間カチオンの局所構造変化に関する研究
大窪貴洋 (東工大・原子炉研)・金橋康二・齋藤公児 (新日鐵(株)先端研) ○鈴木健介・池田泰久 (東工大原子炉研)
- P 31. 親水性アロフェンのシリコーンによる疎水化処理
服部真由美・藤田 悟・○鈴木憲司・鈴木正哉 (産総研)
- P 32. LB 法による粘土・金属錯体ハイブリッドフィルムの構造: 両親媒性ルテニウム (II) 錯体のアルキル鎖の影響
田村堅志 (物・材機構)・山下智子 (東京大・理)・山田裕久 (物・材機構)・○山岸皓彦 (東京大・理)
- P 33. 四塩化ジベンゾパラダイオキシン (TCDDs) とパーミキュライトとの相互作用に関する分子軌道法計算による解析 (第三報)
○沓名 巧・松枝直人・逸見彰男 (愛媛大・農)

- P 34. 層状複水酸化物へのアミノ酸およびペプチドの取り込み
○會澤純雄・佐々木周二・高橋 諭・平原英俊・成田榮一 (岩手大・工)
- P 35. 光学活性な金属錯体を吸着させた粘土表面における不斉合成の試み
○藤田修二 (東大院・理)・佐藤久子・山岸皓彦 (東大院・理, 科技団 CREST)
- P 36. 液中 AFM を用いたポリピリジル金属錯体のマイカ表面への吸着構造の観察
○若林 昇 (北大院・理)・谷口 亮・山岸皓彦 (東大院・理)
- P 37. レス・風成塵構成物質への多環芳香族炭化水素の吸着とその安定性
○玉村修司 (金沢大院・理)・王 喜龍・大田由貴恵 (金沢大・理)・佐藤 努 (金沢大・自然計測応用研究センター)
- P 38. 粘土 LB 膜におけるゲスト分子の配列と粘土の種類との関係
○佐々木順平・尾形祥一 (山口大・理)・尾形雄一郎 (北大院・理)・谷 誠治・川俣 純 (山口大・理)
- P 39. 粘土-ヘミシアン誘導体ラングミュア・プロジェクト膜中の分子配列の作製条件依存性
○三股洋之・東 達郎・平川祥一朗 (山口大・理)・尾形雄一郎 (北大院・理)・谷 誠治・川俣 純 (山口大・理)
- P 40. ポリエチレンテレフタレート/膨潤性マイカハイブリッドの構造
○野間弘昭・今井祐介・安達芳雄・犬養吉成・立山 博 (産総研)
- P 41. Sleuthing As accumulation in geothermal scales and sinters
○Chelo Pascua (金沢大・理)・佐藤 努 (金沢大・自然計測応用研究センター)・上田 晃・加藤耕一 ((株)三菱マテリアル)・横山信吾・湊 美緒 (金沢大院・理)
- P 42. FeCl_2 を用いたスメクタイトの Fe 型化及びその酸化過程における残留塩素イオンの挙動
○香西直文・大貫敏彦 (日本原子力研)・安達美穂・川村 幸・榎本裕輔・小崎 完・佐藤正知 (北大院・工)・酒井卓郎・及川将一・佐藤隆博・神谷富裕 (日本原子力研)・磯部博志 (熊本大)
- P 43. In situ observations of the swelling of smectite aggregate in contact with NaCl solution
○Somchai Prayongphan (名大院)・鈴木 覚 (産総研)・市川康明 (名大院)
- P 44. シュベルトマナイトへの陰イオン種の吸着とその後の挙動
○高田盛生 (金沢大院・理)・福士圭介 (産総研)・佐藤 努 (金沢大・自然計測応用研究センター)・柳瀬信之 (日本原子力研)
- P 45. 合成ペーマイトのリン吸着に及ぼす表面サイト構造の影響
○渡辺雄二郎 (法政大・工, 物・材機構)・福士圭介 (産総研)・笠間丈史 (ミュンスター大学)・湊 淳一・山田裕久・田中順三 (物・材機構)・守吉佑介 (法政大・工)
- P 46. ペーマイト膜の合成
○下村周一・山田裕久 (物・材機構)
- P 47. 人工ゼオライトによるアンモニウムイオンの吸着に及ぼす共存イオンの影響
○磯部昭宏・松枝直人・逸見彰男 (愛媛大・農)
- P 48. アルカリ処理による石炭灰のゼオライト転換におけるゼオライト生成前での陽イオン交換容量の増大及び増大メカニズム
○篠原育恵・松平亜希・松枝直人・逸見彰男 (愛媛大・農)
- P 49. ヒドロキシ金属イオンを担持した人工ゼオライトの交換性陽イオンの化学形態 (第二報)
○柳 賢次・松枝直人・逸見彰男 (愛媛大・農)
- P 50. Na-Ca-Si-Al 系ガラスの NaOH 水熱合成における生成物の同定と評価
○春名淳介 (愛媛大・農)・安藤生大・杉山 治・日吉公男 (静岡県富士工業技術センター)・松枝直人・逸見彰男 (愛媛大・農)
- P 51. Na 四珪素雲母懸濁液のアルコール凝集性
○太田俊一・樋口信三 ((株)トピー工業)
- P 52. 粘土細脈の存在する花崗岩法面の変状例
○松岡知史・北川隆司・地下まゆみ (広島大院・理)
- P 53. 花崗岩斜面における豪雨前後の地下水面の挙動と斜面の安定に関するシミュレーション - 1999年6月29日の広島県広島市飯室における斜面崩壊を例にして -
○植田友規 (広大院・理)・青山 健 ((株)復建調査設計)・北川隆司・地下まゆみ (広大院・理)
- P 54. 層状複水酸化物への含フッ素化合物の取り込みとその熱分解
○劉 志明・徳田 武・會澤純雄・平原英俊・高橋 諭・成田榮一 (岩手大・工)

会場への交通：

JR 山陽本線を利用する場合

JR 西条駅前からバス「広島大学」行に乗り、「広島大学・中央口」バス停で下車します（バス時刻表：所要時間20分）。

JR 八木松駅前からバス「広島大学」行に乗り、「広島大学・中央口」バス停で下車します（バス時刻表：所要時間20分）。

※ バスの便数は、西条駅からのほうが多いです。

山陽新幹線を利用する場合

新幹線東広島駅前からバス「広島大学」行に乗り、「広島大学・中央口」バス停で下車します（バス時刻表：所要時間15分）。

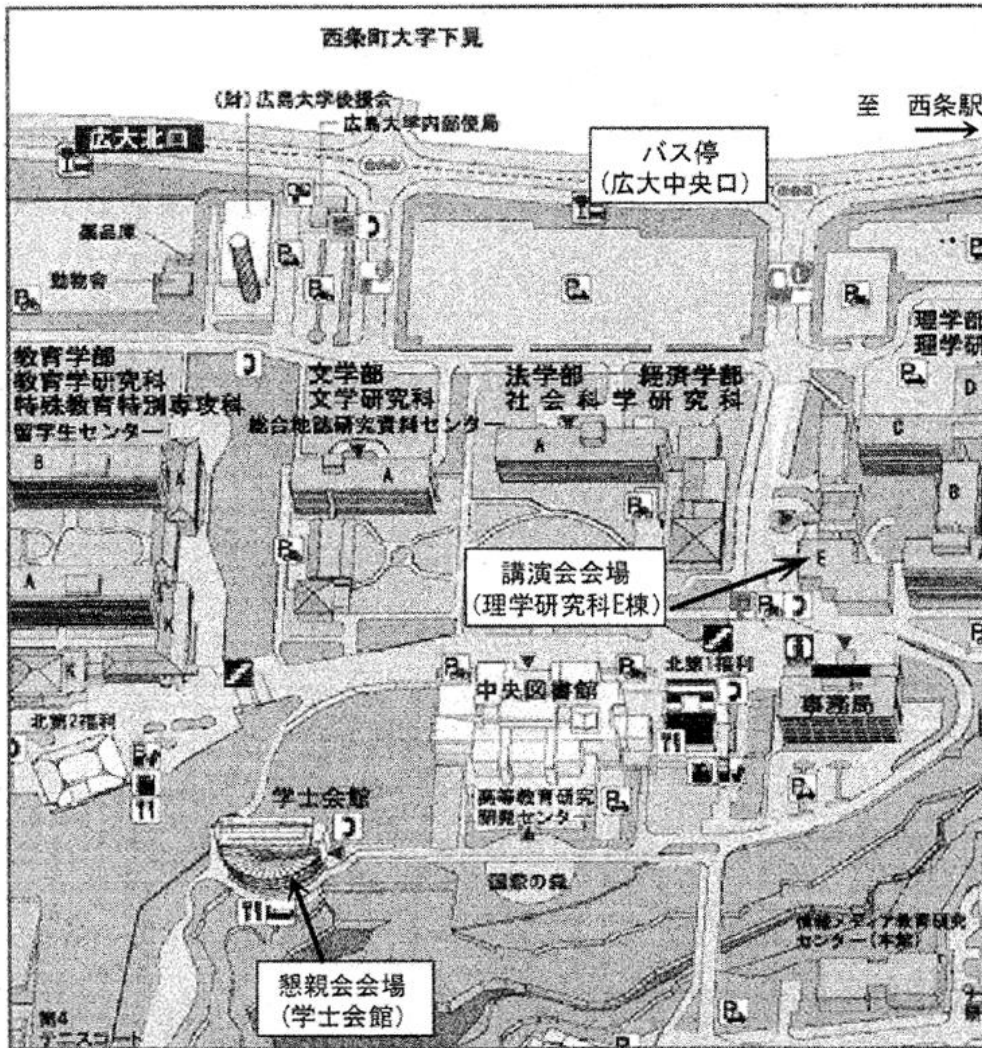
※ 新幹線広島駅で下車し、JR 山陽本線で西条駅まで来る方が早い場合もあります。

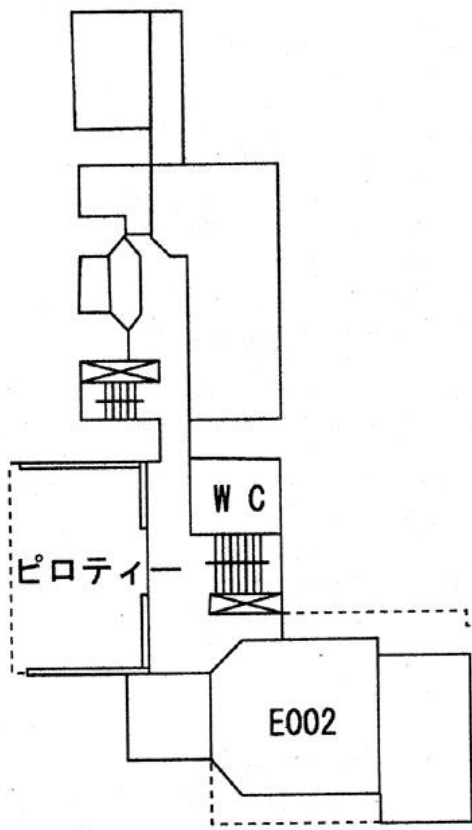
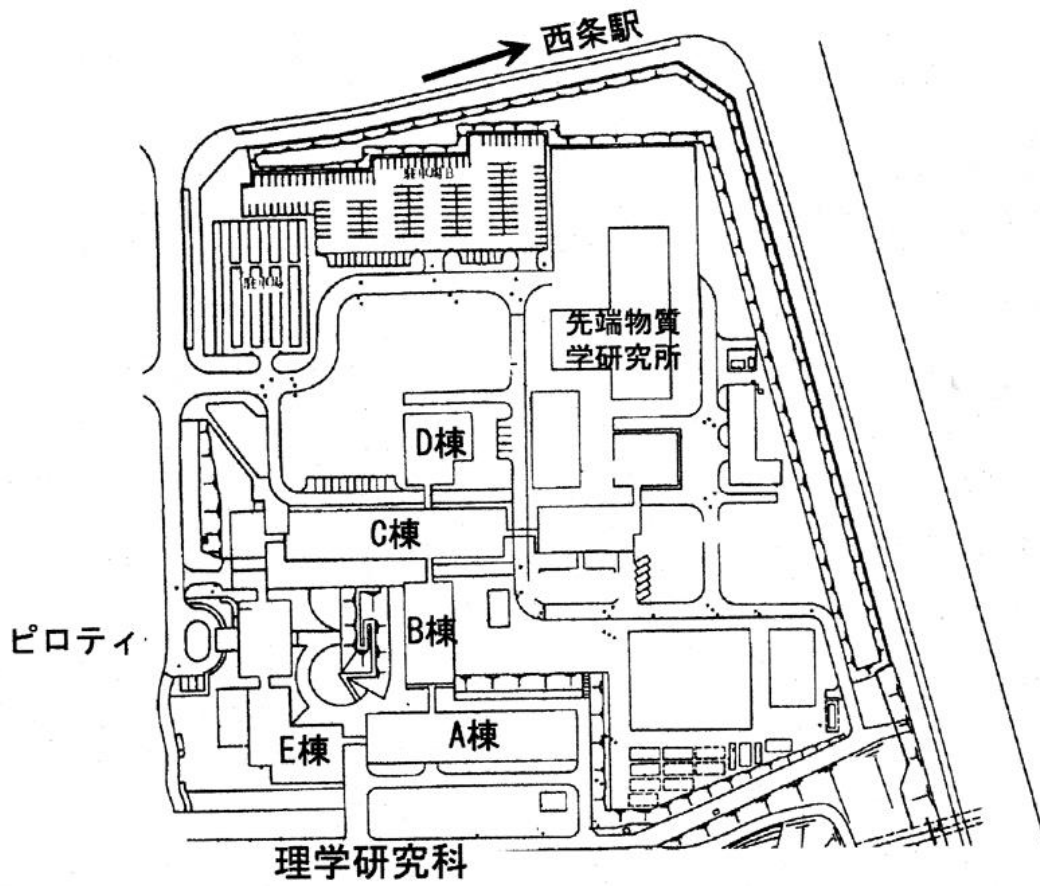
広島空港を利用する場合

JR 白市駅までリムジンバスで行き、そこから JR 山陽本線で西条駅まで来ます。西条駅からバス「広島大学」行に乗り、「広島大学・中央口」バス停で下車します。

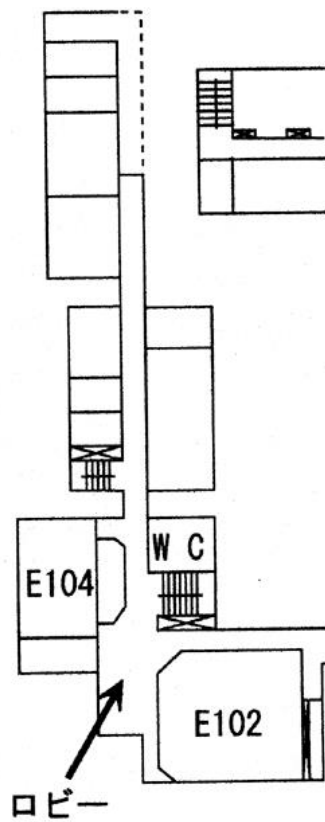
高速バスを利用する場合

広島バスセンターから、広島大学行き的高速バス（グリーンフェニックス）が1日15往復運行されています。広島市内の停留所は「広島バスセンター」「不動院前」「中筋駅」です。そのバスに乗り、「広島大学・中央口」バス停で下車します。

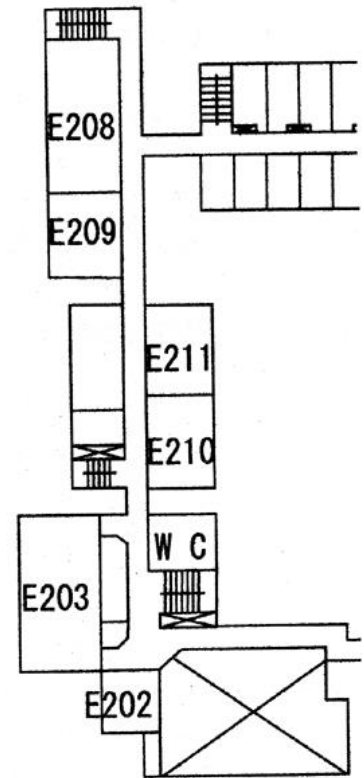




E棟1階



E棟2階



E棟3階